【いばらき次世代サイクルツーリズム創造事業】＜R8～R10年度＞

R８年１月募集

事業タイプ・類型	地域未来推進型（ソフト事業）	期間中の総事業費（カッコ内はR８年度事業費）	136,815千円（36,839千円）
目的（効果）	世界的に著名なサイクリングイベントの誘致・開催やサポートライダーの育成等を通じて、インバウンド開拓と受入体制を強化するとともに、初心者・未体験者向けのイベント開催やガイドブック作成により、潜在的なサイクリスト層の発掘を進める。さらに、サイクルステーションの整備や情報発信による安全対策を講じることで、安心して周遊できる環境を提供する。これらサイクリングを核とした観光コンテンツの高度化を通じて、交流人口と地域消費の拡大を図り、地域の観光・サービス産業を中心とした地場産業の付加価値向上を目指す。		
具体的使途・実施体制 ※金額はR8年度事業費	**1　事業概要・主な経費** ○ **インバウンドの新規開拓と受入体制の強化（6,620千円）** ・ インバウンドサイクルイベントの誘致や、サポートライダーを育成する研修会の開催、観光施設等における案内の多言語対応、宿泊施設のPR等を通じて、海外サイクリストの誘客を促進する。 ＜委託料、補助金等＞　（6,620千円） ○ **潜在的サイクリストの発掘（18,369千円）** ・ 若者に訴求力のある人物や地域の観光資源を活用した体験型イベントの開催や、初心者向けモデルコースや関連コンテンツを紹介するサイクリングマップの作成等により、新規サイクリストの掘り起こしとリピート利用の促進を図る。 ・ 奥久慈里山ヒルクライムルートと大洗・ひたち海浜シーサイドルートの利活用推進協議会内における実施体制を強化する。 ＜委託料、負担金、印刷製本費等＞　（18,369千円） ○ **危機管理対策（情報発信）（6,800千円）** ・ ポータルサイトを活用し、利用者の安全に係るリスク情報を収集、発信することにより、サイクリストが安心して周遊できる環境を提供する。 ＜委託料＞　（6,800千円） ○ **サイクルルートにおける設備整備（5,050千円）** ・ ナショナルサイクルルート指定要件充足に向けた調査や、サイクルステーション等の拠点整備、自転車ラック等の資材整備により、快適なサイクリング環境を構築する。 ＜補助金＞5,000千円＜備品経費＞50千円 **2　実施体制** 茨城県、水戸市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、茨城町、大洗町、城里町、東海村、大子町による広域連携事業		

